

コミュニケーション支援講座

2026.

9.20(日)

10:00～16:00 (9:30開場)

※ランチセミナーがあるので昼食をご持参ください

○午前

コミュニケーション支援の概要と透明文字盤等

○昼食休憩

ランチセミナー

○午後

意思伝達装置やスイッチの操作体験

講師・「コミュニケーション支援の概要」

日本ALS協会神奈川県支部

作業療法士 小泉善久

・「透明文字盤等のアナログコミュニケーションについて」

言語聴覚士 山本直史

支援機器操作体験

意思伝達装置

(伝の心、TCスキャン、miyasukuEyeconSW、OriHime eye+Switch、eeyes、ファインチャット)

各種スイッチ、山ねこ工作室、指伝話、メイ・ソリューション



会場

茨城県立医療大学内 福利厚生棟 2F集会室 1
〒300-0394 稲敷郡阿見町阿見4669-2

※Googleマップ「茨城県立医療大学」

で経路検索をすると大学の入り口まで案内が出ます。

(『まい・あみストリート』側入り口)

入門後、左側の駐車場利用可。

当日駐車場で会場までのご案内あり。

対象

医療職・介護職 支援者全般

参加費

一般 2000円・協会員 1000円

(データによる資料代として)

※申込後に振込先をご案内しますので、事前にお振り込みをお願いします。

振込手数料はご負担ください。

定員

先着20名

申込締切

9.13(日) まで

申込多数の場合は期限前に締め切ります。

コミュニケーション支援お困りではありませんか？

ALSなどの神経難病患者や重度障害者へのコミュニケーション支援について、基礎知識と支援機器の操作体験を交えた講習会です。

基礎的であり外出時や災害時にも有効な透明文字盤や、最近種類が増えて選定に迷う意思伝達装置のそれぞれの特徴の把握、

アクセシビリティの充実により利用が増えているiPadの活用など

セラピストや看護師などの医療職、介護職をはじめ患者さんに関わる、あるいはこれから関わろうとする支援者の方にはぜひ知ってほしい内容です。



共催

・日本ALS協会茨城県支部

・NPO法人ICT救助隊

後援

・茨城県難病相談支援センター

お問い合わせ：090-4827-9728 (小倉)

お申し込みはこちら

